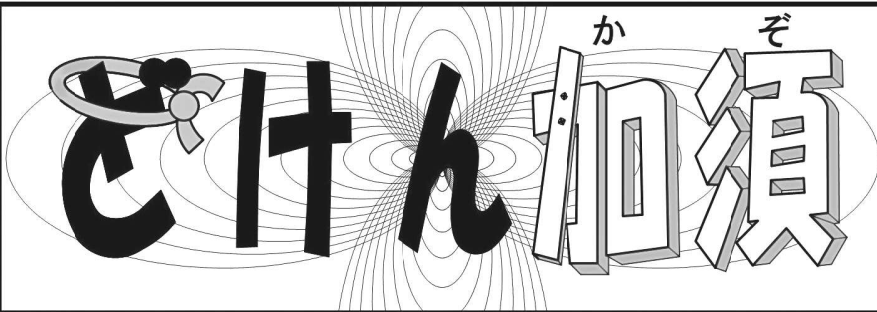


★重要

国保料は(毎月13日)が  
引き落としです  
(土・日・祭日の場合は次の日です)  
事前に(口座の確認)を  
お願い致します



発行所

埼玉土建一般労働組合  
加須支部

〒 347-0017

埼玉県加須市南篠崎2-2-5

TEL : 0480-65-7114

FAX : 0480-65-6569

発行人：教育宣伝部長 渡邊多喜子



騎西分会



加須北分会



水深分会



志多見分会



北川辺分会



大利根分会



久下分会



花崎分会



大桑分会

大桑分会  
は「近所にこんな職人が  
いると知ってもらえる  
のが何より嬉しい。こ  
れからもつな  
がりを大切に  
したい」との  
声が聞かれま  
した。「もっ  
と多くの人に  
来てもらうに  
は」という次  
への宿題も見  
つけつつ、イ  
ベントは大盛  
況で終了。地  
域の絆が一段  
と深まった心  
温まる一日と  
なりました。

## プロの技を間近で

ふれあい  
住宅デー

## 世代を超えてワイワイと協力

6月21日、埼玉県内279会場、加須市内では全9カ所の会場で賑やかに開催されました。このイベントは、地域の職人さんと住民のみなさんがふれあう毎年恒例のお祭りです。おなじみの包丁研ぎや網戸の張り替えなどを通して、あちこちの会場で笑顔の輪が広がりました。

午前10時にイベントがスタートすると、各会場にはたくさんの地域住民が訪れました。一番の人気は、やっぱり職人さんによる「包丁研ぎコーナー」です。お家の包丁はもちろん、地域柄、農業で使う専門的な刃物もたくさん持ち込まれました。どんな刃物でも、職人さんが鮮やかに研ぎ上げ

ると見事な切れ味が復活します。プロの技を間近で見た人たちからは感心の声が上がっていました。また、SNSを使ったつづききキャンペーンやフォトコンテストも会場を盛り上げました。スマートフォンに慣れないベテラン組合員が、若手に教わりながら一生懸命に投稿にチャレンジしました。世代を超えてワイワイと協力し合う、微笑ましい一幕も見られました。また、会場周辺のパトロールを行い、公共施設の危険な場所をチェックして市に届

けるなど、頼もしい街の味方として活躍していました。当日はあいにくの雨予報でしたが、朝に少し降っただけでお天気も味方してくれました。支部には開催前から「毎年楽しみにしてるよ」「今年も同じ会場ですか」という電話が何本もかかってきており、地域になくてはならないイベントになっていることが伝わります。

「相続なんて簡単だ」と思っていた。だが義父が遺言書もなく急逝し、複雑な家族構成が大きな火種となる。追い打ちをかけるように義母も亡くなり、まるでテレビドラマのようなことが、次々と我が家に現実の波として押し寄せてくる。ついには夫まで病に倒れてしまった。親戚から矢継ぎ早に質問が飛んでくるが、嫁の私にはわからないことだらけ。孤立無援のなか、「一体全部でいくらかかるのか、我が家の家計で払い切れるのか」という経済的な不安に何度も押しつぶされうになった。それでも投げ出さずに、ようやく終止符を打ったときには、実に15年もの歳月が流れていた。何とか費用は支払えたが、心身に刻まれた疲弊は計り知れない。この壮絶な経験から得た教訓は、「決められることは、早め早めに終わらせておくべき」という猛省だ。残される家族の平穏は生前の準備にかかっている。我が子にこんな思いを味わわせてはならない。そう心に誓い、私は今、自らの準備を始めている。

## こいのぼり

「相続なんて簡単だ」と思っていた。だが義父が遺言書もなく急逝し、複雑な家族構成が大きな火種となる。追い打ちをかけるように義母も亡くなり、まるでテレビドラマのようなことが、次々と我が家に現実の波として押し寄せてくる。ついには夫まで病に倒れてしまった。親戚から矢継ぎ早に質問が飛んでくるが、嫁の私にはわからないことだらけ。孤立無援のなか、「一体全部でいくらかかるのか、我が家の家計で払い切れるのか」という経済的な不安に何度も押しつぶされうになった。それでも投げ出さずに、ようやく終止符を打ったときには、実に15年もの歳月が流れていた。何とか費用は支払えたが、心身に刻まれた疲弊は計り知れない。この壮絶な経験から得た教訓は、「決められることは、早め早めに終わらせておくべき」という猛省だ。残される家族の平穏は生前の準備にかかっている。我が子にこんな思いを味わわせてはならない。そう心に誓い、私は今、自らの準備を始めている。

## 日程表

| 日  | 曜 | 7月                         |
|----|---|----------------------------|
| 21 | 火 | 支部納入                       |
| 22 | 水 | ☆共済部会 ☆次世代                 |
| 23 | 木 | ☆組織検討会議 平和行進 騎西            |
| 24 | 金 | 青年部活動者会議                   |
| 26 | 日 | 一日執行委員会・平和スタンディング 後援会行事    |
| 27 | 月 | ☆教宣 東部北地域支部交流会             |
| 28 | 火 | 労働学校③ 世界大会結団式              |
| 29 | 水 | アスパ東京1陣 担い手三法&見書き学習会       |
| 30 | 木 | 労働学校④ シニア輪投げ大会 コーディネーター研修② |
| 日  | 曜 | 8月                         |
| 2  | 日 | 次世代バスハク 青年部合同BBQ           |
| 3  | 月 | ☆四役会議                      |
| 4  | 火 | ☆常任執行委員会 原水禁世界大会(広島)       |
| 5  | 水 | ☆主婦四役                      |
| 6  | 木 | ☆執行委員会 コーディネーター研修③ アスパ埼玉1陣 |
| 7  | 金 | ☆主婦役員会 ☆加須労連幹事会            |
| 9  | 日 | 水深 健診(パストル)                |

※情勢や運動・活動により日程の変更がある場合があります。ご了承ください。



たくさんの笑顔があふれ

次世代対策部主催で6月13日、次世代組合員とその家族の交流会「かぞびバ」を開催しました。仕事や生活の悩みを語り合い、横のつながりを深める目的で昨年からは始まりました。1年目の参加者8人から、2年目となった今回は、子ども連れのファミリーを含む総勢25人が参加しました。にぎやかで温かい交流の場となりました。

当日、準備段階から各分会の次世代部長たちが参加してくれました。特に、昨年途中に就任し、毎月の部会にも熱心な騎西分会の高橋部長など、仲間たちの支えが大きな原動力となりました。企画の中心である近藤次世代部長は、個別の声かけの大切さや「埼玉土建を身近に感じてほしい」

## 土建を身近に感じて

次世代の集い

### にぎやかで温かい交流の場

という想いを語っており、当日たくさん笑顔があふれたことに「身近な仲間を知ることができて本当に嬉しい」と手応えを振り返りました。

早くも次回に向け「席の配置を工夫して初対面の交流をもっと増やせばよかった」と前向きな反省点もありました。次はみんなで遊べる企画や名刺交換なども取り入れたいとも話しました。

1年前の一步から着実に広がっている次世代の輪。これからの「かぞびバ」をきっかけに支部全体が盛り上がるよう開催していきます。

## 市民の運動と声が

### オール埼玉総行動



北浦和公園に約4800人が参加

憲法を守り、戦時体制への動きに反対を訴える「オール埼玉総行動」が6月7日、さいたま市浦和区の北浦和公園で開催されました。当日は昨年を上回る約4800人が参加し、集会後には市街地をパレードして平和主義の堅持を広く呼びかけました。集会の冒頭、小出重義実行委員長は「時は来た。今こそ、世界の宝である平和憲法を生かそう」と挨拶し、現政権の防衛政策や改憲への動きを強く牽制しました。また、ゲストとして登壇した現代教育行政研究会の前川喜平代表は、軍事費が文教予算の2倍に達している現状を批判し、「現政権に『ノー』と言うべき時です。この集会に来ていない人たちにも私たちの声を届けましょう」と訴えました。政党関係者からも連帯の意思が示されました。日本共産党の塩川鉄也国対委員長（衆院議員）は「全国で広がる市民の運動と声が、憲法9条改悪を許さない一番の力です。市民と野党の共闘を大きく前に進めましょう」と強調しました。さらに、社民党のラサール石井幹事長や、新社会党県本部の村田文一委員長らも登壇し、改憲や「スパイ防止法」への反対に向けて共同し

ていく決意を表明したほか、立憲民主党の熊谷裕人参院議員からはメッセージが寄せられました。参加者は「9条こわすな」「戦争させない」と書かれたプラカードを手に浦和駅周辺を練り歩き、道行く市民に平和憲法の重要性をアピールしました。加須支部から46人が参加しました。

## 夏季休暇のお知らせ

8月12日（水）から8月16日（日）まで夏季休暇のため支部事務所が閉所します。ご迷惑おかけしますが、緊急時は下記の緊急連絡先に連絡してください。

### 「どけん共済会業務関係 緊急連絡先」

- どけん火災共済・地震共済（罹災受付）  
労働共済連・共済センター：03-3366-7908
- 関東自動車共済  
《事故受付・ロードサービス》  
◎時間外緊急事故受付：0120-89-8819  
※平日9～17時は関自共済埼玉県支部へ：048-641-8054  
◎ロードサービス（ロードアシスタンス専用デスク）：0120-80-6324
- DRPネットワーク（自動車修理）  
日本ロードサービスコールセンター：0120-849-704
- 総合賠償・労災総合・サイクルン（事故受付）  
損害保険ジャパン日本興亜・事故サポートセンター：0120-727-110
- 全労済関係（事故受付）  
マイカー：0120-0889-24 火災：0120-131-459  
●福祉葬祭（葬儀・花環）24時間対応：0120-37-4949

大好評の「労働学校」がスタート！！今回は本当に面白いです。